

広報

No.167



昭和62年 5月15日

発行・編集 国見町企画課

おもな内容

- 新しい町議会議員決まる…………… 2～3
- 愛姫興入れ街道をたずねて……… 4～5
- 本宿尚さんに監製褒章…………… 6
- 新消防団長に阿部恒夫さん…………… 7
- おしらせ…………… 8～9
- 公民館だより…………… 10～11
- わだい…………… 12



'87
5月

国見町農業協同組合大木戸支所

鴨田美代子さん (18歳) (内谷字西脇64 博さんの長女)

農協は、あらゆる事業を通じ「組合員のために最大の奉仕をすること」を目標に、全職員が努力しています。

鴨田さんは、今年3月、高校卒業と同時に入所したばかりのニューフェイスです。

「みんなに手伝ってもらいながら、窓口事務や貯金事務などを行っています」という彼女。バレーボールで鍛えた精神で、何事にもこだわらない現代っ子らしさをみせる反面、しとやかさの中に秘められたファイトが感じられました。

議員決まる 新人 6人



⑤ 斎藤 隆議員
62歳 当選 1回
(具田字山ノ神前37)



③ 菊地 正議員
61歳 当選 1回
(石母田字国見前40)



② 松浦市太郎議員
58歳 当選 1回
(大木戸字非穂20)



① 村上 利夫議員
53歳 当選 1回
(徳江字佐野台31)



⑩ 遠藤 金六議員
60歳 当選 2回
(鳥取字中島5の1)



⑧ 松浦 長明議員
59歳 当選 2回
(大木戸字前14)



⑦ 鈴木 伴治議員
68歳 当選 1回
(川内字沖1)



⑥ 松浦 金一議員
63歳 当選 1回
(石母田字雙沢47)

新しい議員の方々は次のとおりです

番号は議席番号

統一地方選挙を締めくくる町議会議員の投票が四月二十六日
行われ、即日開票の結果二十人の新しい議員が誕生しました。
投票日は、ときおり小雨が降る肌寒い一日で、投票率は、前
回と比べて二・五二%下回り、九三・八八%となりました。
新しい議員の内訳は、現職十四人、新人六人で、今後四年間、
町民の代表として大きな期待が寄せられています。

町議選の結果

有権者数 八、七七一一人(男四、二〇一人、女四、五六一人)
投票者数 八、二三四人(男三、九三三人、女四、三〇二人)

投票率 九三・八八% (定数二〇 立候補二二)

得票数	氏名	党派
当 五八〇	村上 利夫	無新
当 四七二	仲野 周一	無新
当 四七一	佐藤 忠美	無新
当 四五〇	斎藤 隆	無新
当 四四九・五三五	佐藤 力	共現
当 四三三	穴戸 三郎	無現
当 四三〇	佐藤 政一	無現
当 三九〇・五三九	遠藤 金一	無現
当 三九〇・四六四	武田 勉	無現
当 三七九・五六〇	松浦 長明	無現
当 三七七	菊地 正	無新
当 三七二	玉手 昭市	無現
当 三五〇	斎藤 光吉	無現
当 三四六	八島 博正	無現
当 三四一	赤坂 浅吉	無現
当 三三六	松浦 金一	無現
当 三三三・九五二	松浦 義男	無現
当 二九五・四三六	鈴木 伴治	無新
当 二八二	松浦 市太郎	無新
当 二六七・三九四	大波 政治	無新
当 二五三	古川 政夫	無新
九二	松浦 芳藏	無新
七八・二一五		

新しい町議会 現職 14人



⑩佐藤 力議員
40歳 当選 4回
(森山字中町20の1)



⑮斎藤 光吉議員
59歳 当選 3回
(徳江字藪ヶ崎17)



⑭赤坂 浅吉議員
58歳 当選 3回
(内容字西前19)



⑬佐藤 政一議員
55歳 当選 3回
(小坂字小坂40)



⑫武田 勉議員
53歳 当選 3回
(大木戸字六角63)



⑧八島 博正議員
49歳 当選 3回
(山崎字中川前19)



②穴戸 三郎議員
66歳 当選 5回
(森山字宮前18)



②①佐藤 忠美議員
56歳 当選 5回
(藤田字天王畑一8)



②②松浦 義男議員
66歳 当選 5回
(西大枝字築第42)



①⑨仲野 周一議員
63歳 当選 5回
(黒田字源女9)



①⑧玉手 昭市議員
60歳 当選 5回
(西大枝字竹ノ内16の1)



①⑦吉田 久男議員
64歳 当選 4回
(藤田字天王畑二45)

臨時議会開かる

議長に穴戸三郎さん 副議長に玉手昭市さん

改選後初の町議会は、五月二日午前九時に開催されました。

議長となり議長選挙を行った結果、新しい議長に、穴戸三郎さんが当選しました。次に、新議長のもとで、副議長を初め、常任委員などを選任し、町政議決機関として向こう四年間の分野

が決定しました。

仲野周一 松浦金一
村上利夫

※文教厚生常任委員会

○佐藤忠美 ○松浦義男

松浦長明 斎藤 隆

菊地 正

一、各組合協議会議員

※国見町梁川町大枝小学校組合

佐藤忠美 松浦義男

玉手昭市 鈴木伴治

松浦市太郎

※公立藤田病院組合

穴戸三郎 松浦義男

八島博正 遠藤金六

斎藤 隆 村上利夫

※伊達地方衛生処理組合

佐藤政一 松浦金一

※伊達地方消防組合

赤坂浅吉 菊地 正

※福島地方広域市町村圏養護

老人ホーム組合

松浦長明

※福島地方水道用水供給企業

團 穴戸三郎

一、監査委員 仲野周一

町議会議員役職

一、議長 穴戸三郎

一、副議長 玉手昭市

一、各常任委員 (○委員長

○副委員長)

※総務常任委員会

○吉田久男 ○遠藤金六

八島博正 松浦市太郎

穴戸三郎

※産業常任委員会

○斎藤光吉 ○佐藤 力

赤坂浅吉 鈴木伴治

玉手昭市

※建設水道常任委員会

○武田 勉 ○佐藤政一

めご 愛姫の輿入れ 街道をたずねて



▲愛姫の輿入れを出迎える伊達勢のシーン (梁川町提供)

現在、NHKで毎週日曜日夜八時から放映されている大河ドラマ「独眼竜政宗」が、好評を博しています。

伊達郡は、この伊達政宗の領地であったこともあり、政宗ゆかりの地として、静かなブームを呼んでいます。

国見町には、政宗夫人の愛姫(めごひめ)が、三春から米沢へ嫁ぐときに通った小坂峠がありま

す。新緑で山が萌えるこの小坂峠を、郷土史研究家の菊池利雄さんの案内で歩いてみました。

伊達政宗夫人愛姫の

輿入れ街道・小坂峠

菊池利雄

米沢城主伊達左京大夫輝宗の嫡男、伊達藤次郎政宗に嫁ぐ田村庄三春の城主、田村大膳大夫清頭（清頭）の娘愛姫の花嫁行列は、混甲（混甲）に身をかためた究竟（究竟）な伊達氏の軍勢に守られ、雪の降りしきる小坂峠を越えて米沢城へと向かった。今を去る四百七十年前、天正七年（一五七九）冬十一月のできごとである。

戦国時代末期の天正期における田村清頭（清頭）は、常陸国「粟城」大田の佐竹義重を盟主とする蘆名・白川・二階堂・石川・岩城氏の南奥連合勢力との対抗関係にあつて、四面楚歌（四面楚歌）に陥つていた。清頭は、この苦境を打開するため、母親の生家で従兄弟の伊達輝宗を頼り、田村家の将来を託すべく、一粒種の愛姫を政宗のもとに嫁がせることになつた。典型的な政略結婚であり、政宗十三歳、愛姫十二歳のときである。

伊達家の正史である「性山公（輝宗）治家記録」に「此冬奥州高野郡田村庄三春主田村大膳大夫殿坂上清頭ノ嫡女愛（調米）」

姫御入輿、御祝儀調ラレ。板屋雪深キ故ニ、小坂路ヲ経テ致リ給フ。愛姫御母ハ小高相馬殿頭胤ノ女ナリ。清頭御夫婦共ニ種宗君ノ外孫ニシテ、愛姫ハ政宗君ノ再従兄弟ナリ。」と、祝言の日時を欠くが、「伊達秘鑑」には「天正七年十一月二十八日。吉日ニ依テ婚姻ノ日ニ極マリケリ」とある。

天正七年十一月、愛姫の輿は、三春城を発し北へ向かった。本宮街道（本宮街道）は、会津・二本松の気遣いがあり、阿武隈の山添いに道を通り、第一夜は田向城泊りであった。（阿武隈郡田向城）川俣を通り、広瀬川沿いに梁川に至り、出向かえた伊達家との間で、輿の受取渡しが行われた。梁川から小坂峠への道筋は明らかでないが、大枝で阿武隈川を渡り、藤田宿を通り峠路へさしかつたこととみられる。

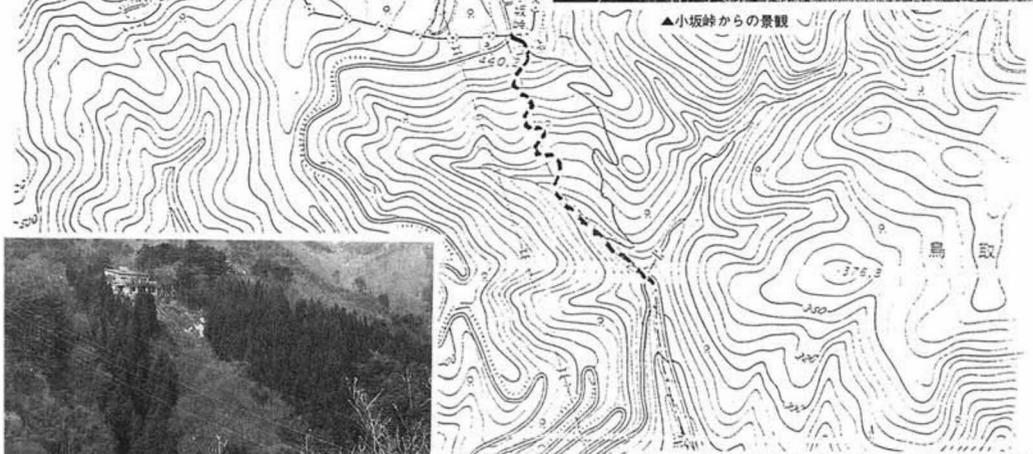
愛姫一行の越えた峠道は、戦後の自動車道が開通するまで使われていた旧道ではなく、峠の茶屋のすぐ南側旧小坂と鳥取との境界をなす尾根沿いに走る、



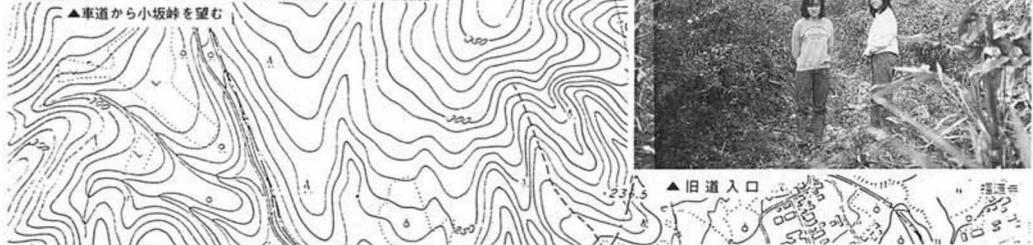
▲小坂の難所
(山田音羽子お国替絵巻より)



▲小坂峠からの景観



▲車道から小坂峠を望む



▲旧道入口



傾斜のきつい九十九折の道であり、出口と入口部の道形は明確でないが、尾根筋の道は旧観がよく残されており、それは愛姫の通った奥入れ街道の跡である。小坂峠を越えた奥は、七ヶ宿を経て二井宿峠を下り、米沢に至った。「仙台武鑑」には、「一入馬ノ通路成り難ク、世上群盜横行スルヲ以テ、新田美濃義勝ガ男刑部義信ニ命ジ、究竟ノ社士千騎混甲ヲ着シ厳シク備シメテ、伊達郡小坂峠ニ迎シム、由々敷カリケル作法ナリ。」とのこと。このとき小坂峠に向いて愛姫を迎える伊達氏側の物々しいまでの警固ぶりが窺い知られる。

◆ ◆ ◆

愛姫は、豊臣秀吉の奥羽仕置後は、人質として京に上り、のち江戸に在って、再び三春を目にする。このときも、夫政宗によって築かれた岩手山城・仙台城をみることもなかったといわれる。

政宗との間には、仙台二代藩主忠宗、五郎八姫(八姫)など四男二女をもつけ、政宗没後は深く仏教に帰依して、念仏三昧に過ごしたといわれ、承応二年(一六五三)一月、八十六歳の高齢で死去した。松島瑞巖寺脇の陽徳院に葬られており、陽徳院殿栄庵大尼師と諡号された。

本宿尚さん (公立藤田総合病院院長)

に藍綬褒章

昭和六十二年春の褒章受章者が発表され、国見町から公立藤田総合病院院長の本宿尚(たかし)さん(六十二歳、小坂字北窪五二)が、晴れの藍綬褒章を受章されました。

本宿さんは、岩手県生まれで、昭和二十七年から県立福島医大付属病院に勤務。昭和四十四年、公立藤田総合病院院長に招かれました。

専門は内科。多忙な現在も毎



▲診察する本宿先生

日、聴診器を手に取っています。

「よき先輩に恵まれたこと、一緒に働いてくれた人がいた結果です。大変光栄ですが、自分だけいい思いをしているようで面映ひいです」と謙虚に語る本宿さん。

飾らない人柄で、現在も、県バスケットボール協会会長を務めておられます。

山火事防止を呼びかけ

山火事防止強週月間にちなみ、福島林業事務所は四月十七日、町内で山火事防止車両パレードを実施、防火宣伝チラシや風船などを配布して、火災予防を呼びかけました。

林業事務所のほか、伊達地方消防組合、福島管林署、町の公用車など六台が参加しました。途中、数カ所で車を止め、道行く人や幼児に、風船などを配って山火事予防を訴えました。



▲子供に風船を配って、山火事防火を呼びかけ

クリーン作戦を実施

青少年育成町民会議大枝地区推進協議会では、四月二十六日、午前八時から西大枝地区全域の道ぞいの空き缶やゴミ拾いなどのクリーン作戦を実施しました。

協議会、PTA、子供会から大人十三人と、各地区の子供六十五人の計七十八人が参加。拾い集めたゴミの量は、燃えないゴミがゴミ袋で二十袋でした。また、燃えるゴミは焼却しました。私たち一人ひとりがマナーを守り、ポイ捨てなどせず、ゴミのない、きれいな町にしたいものです。

行政相談委員に内池さんが再任



内池和子さん

総務庁では、国見町を担当する行政相談委員として、内池和子さん(山崎字沢田一〇)の九五(五十五歳)を再び委嘱しました。内池さんは、昭和六十年からこ

の任にあたっていています。

行政相談委員は、総務庁長官が委嘱するもので、国の仕事をはじめ、J R 東日本、N T T などの仕事、県や市町村が国から委任されたり、補助金を受けて行っている仕事についての苦情や要望・意見を受け付け、皆さんと役場などとの間に立ってその解決を促進するよう相談に定じます。

秘密を守りますので、お気軽にご相談ください。

国保保健指導員に

洪谷つぎ子さん



洪谷つぎ子さん

昭和六十二年四月から、町の国保保健指導員に洪谷つぎ子さん(光明寺字沼一六の二、三十七歳)が委嘱されました。

国保被保険者の保健指導を担当いたしますので、国保に加入なさっている家庭を訪問した場合は、ご協力をお願いいたします。

ふるさとの文化財

38

塚野目の錦木塚

菊池 利雄



塚野目古墳群の一部をなす錦木塚古墳(伊達郡安藤町)は、古墳時代後期のもので全長四十二メートル、後円部径十八メートル、高さ三・八メートルの規模をもつ前方後円墳で、直刀・銅鉤や自然釉のかかった緑色を呈する長頸瓶など、優れた副葬品が出土(国見町教育委員会蔵)した古墳として知られている。

『伊達二郡村誌』の伊達崎村の

項では、錦木塚の地名考証の手懸りとして、この古墳との係りの有無は明らかでないとしながらも、平安時代の末から鎌倉時代の初めにかけての歌人・歌学者であった藤原顕昭の『袖中抄』に記されている錦木伝説を抄出して載せている。

「陸奥のおくの夷(あまのこ)は、おとこ女を喚はん(よめをよびこゝす)とて、女をやる事はなくて、一尺ばかりなる木を、斑に色とりて、その女の家の門に立つるに、逢わんと思ふ男なれば、其の錦木を程なく取り入れて、運く取り入れれば、しいて猶立て、千束を限りて、真に心ざしありけるとて、其の時に取り入れて逢ふと云り。或は千束に成りても取り入れねば、思い絶いぬと云り(後略)」とあり、これを要約すれば、陸奥の国の男どもは、恋する娘に求婚する時、上方のように、恋文のやりとりをせず、一尺ばかりなる木を、錦木と呼ばれる五彩に色どつた一尺ほどの木の樺を、思ふ女の住む家の門口に立てて、求愛の意を現わすという。女は男の求愛を受け入れれば、これを取りこんで承諾の意を示し、取り入れなければ、女のもとに毎夜通つて錦木を贈り続け、それが千本の束ともなれば、女は男の真心を

束ともなれば、女は男の真心を

くみとり、錦木を取り入れて求婚に応ずる、習俗があったという。『信達二郡村誌』には続けて「塚野目村ニ錦木塚アリト、(伊達)塚野目村木村(崎村)ト相接ス、然レドモ彼レ令其遺跡アルヲ見ズ」と誌されている。

北奥羽の鹿角市には、白鳥の柔毛を織りまぜた袷布作りの名人である政子姫を見染めた、マタギの里草木の若者は、毎夜二里の道を通いつめて、錦木を一束ずつ彼女の門口に立て続けたが、九百九十九夜目に病の床について死んでしまふと言ふ、悲しい錦木伝説が残されており、秋田県鹿角市十和田字錦木にある、稲荷神社境内の一隅には、犬の伏したような形の、石があらって、地元では錦木塚と呼ばれているという。

このように奥羽の各地には、錦木伝説があり、古い奥羽の風俗が、それぞれの地域に伝えられてきたことに由来すると、みることができ、錦木塚を一箇所に限定して考える必要はない。錦木塚の地名が残されている塚野目周辺のこの地方でも、古代においても想定される風俗のあったことも考えられる。

参考文献『国見町史』一・四巻「日本の婚姻」(その歴史と民俗)「秋田県の歴史散歩」『信達二郡村誌』

新団長に阿部恒夫さん

林団長は勇退

町消防団



新団長の阿部恒夫さん



退団された林元治さん

四月八日午後一時三十分から、役場会議室で、消防団長の辞令交付式が行われました。

今回は、昨年から実施された消防団員定年制に伴い、林元治団長が勇退されました。

林団長は、四十年の消防団歴を有し、副団長としては、十一年間副団長を補佐し、町の消防の発展に尽くされました。

後任の団長には、第五分団長の阿部恒夫さん(大木戸字館)が選任され、八島忠雄町長職務代理者助役から辞令が交付されました。

また、本団教養分団長の岡崎長平さん(藤田字中沢)と第三分団長の武田孟さん(森山字上鴨町)も勇退されました。

また、今回退団された消防団員の皆さん、長い間ほんとうにありがとうございました。

なお、新幹部の皆さんは次のとおりです。(敬称略)

- 団長 阿部恒夫
- 副団長 大政治男
- 教養分団長 林 初男
- 第一分団長 高橋 力
- 第二分団長 仲野 一郎
- 第三分団長 佐藤忠美
- 第四分団長 菊地昭平
- 第五分団長 村上公月
- 副分団長 近野富多
- 副分団長 後藤昌伸
- 副分団長 斎藤榮司
- 副分団長 佐藤正己
- 副分団長 星野 巖



「安全をいつも心にふむべダル」

春の全国交通安全運動

昭和六十二年春の全国交通安全運動が、五月十一日から実施されています。

この運動は、広く県民に交通安全思想・交通道徳を普及徹底し、正しい交通ルールとマナーの実践を習慣付けることで、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

運動期間

五月十一日(月)から五月二十日(水)までの十日間

運動の重点

- (一)子供と高齢者の交通事故防止
- (二)正しい方法によるシートベルト、ヘルメット着用の徹底

今年には、統一地方選挙のため、一ヶ月遅れの運動となりましたが、運動期間中には、町交際協、交通安全支部、母の会の協力で、テント村などを計画しています。

「犯罪捜査に」

「ご協力を」



警察署からお願い

桑折警察署管内では、いま、車上狙いなどの事件が発生しており、これから農繁期にかけて空き巣狙いなどの犯罪が発生することが十分予想されます。

当署では、未解決事件について総力をあげて捜査中ですが、犯罪捜査は警察の力だけで解決できるものでなく、皆さんの情報があったこそ事件を解決できるものです。

警察では、皆さんが安心して生活出来るようにと、一生懸命活動しています。

どんな小さな情報でも、犯罪に關して見たり聞いたりして知っていることについて、皆さんからの通報をお願いします。

◇事件発生 一〇番!!

一〇番通報がありますと、短時間に警察官が現場に到着するほか、犯人を捕えるための手配が行われ、検挙も早くなります。できるだけ早い通報をお願いします。

◇被害にあったら現場はいじら

ず、すぐ届出を!!

泥棒に入られ、部屋が散らかっていたり、ドアやタンスの引き出しなどがあけられていても、そのままの状態が届けられても、ください。泥などが落ちていても、掃いたりふいたりしないでください。

◇犯罪について知っていること

は、積極的に通報を!!
は、積極的に通報を!!
は、積極的に通報を!!
は、積極的に通報を!!

警察では、皆さんのご協力を得るため、犯人の手配ボスターを掲示しておりますので、これらについても、知っていることについて通報をお願いします。

◇聞き込みにご協力を!!

犯人に関する情報を求めて、捜査員がお伺いした際には、ご協力をお願いします。

警察では、協力をお願いしたい方には迷惑をかけることのないよう、十分配慮しています。

桑折警察署 八二・二二五

「地球大紀行展」

を開催

NHKでは、仙台市の斎藤観恩会自然史博物館で、来る六月三十日から七月十九日までの二

十日間「NHK地球大紀行展」を開催します。

この「NHK大紀行展」は、本年一月から十二月までの毎月一回、計十二回にわたって総合テレビで放送する、NHK特集「地球大紀行展」にあわせて開催するもので、驚異と感動に満ちた地球四十六億年の歴史を、アメリカの Smithsonian 国立自然史博物館の隕石・鉱物・宝石・化石などの標本約百七十点を、国内の博物館などから出品の約七十点を加え、音と光と最新の映像の中で展示・構成するとともに、私たちの住む地球が広大な宇宙空間の中で、いかにかけがえない惑星であるかを体験してもらおうとするものです。

会場内は、①地球四十六億年の歴史への旅立ちを予感させるようなコメット・シャワー・トネル、②宇宙に散らばるチリが集まって惑星や彗星となり、地球が形成される宇宙空間を表現したホール、③地球型生命誕生のきっかけを象徴する鉱物結晶(黄水島)と恐竜の爪を展示するホール、④隕鉄や隕石・月の石を中心とする「地球外物質」を展示するホール、⑤鉱物や宝石など地球が創造した結晶体を展示するホール、⑥三葉虫・アンモナイト・恐竜・翼竜などの化石や復元模型を展示するホール、⑦ロケットとともに人類が宇宙に飛び出していく様子をイメージさせるホール、⑧大型画面による映像ホールなどで構成され、地球誕生から人類による宇宙旅行までの四十六億年の歴史をわかりやすく表現しています。

隕石・鉱物・宝石・化石などの標本展示を、音と光と最新の映像のなかで構成する展覧会は、今後の展覧会に新風を吹き込むものと期待されています。

JR 藤田駅からお知らせ

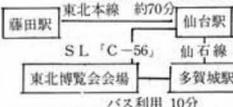
'87未来の東北博覧会

- 7月18日～9月28日までの期間
- ★ 平日 / 9:30～18:00
- ★ 土・日 / 9:30～21:00
- 仙台市港地区において開催されます。

科学の粋と世界のショーイベントが大集合。

広い会場には「未来体験ゾーン」や楽しいイベントがいっぱいの博覧会です。

◀会場までのご案内▶



本物のSLが会場までご案内します。

【但し運転されない日があります】

福島県事務所からの

お知らせ



五月は自動車税の納期です。

昭和六十二年の自動車税の納期限は、来る六月一日までとなっております。最寄りの金融機関などで忘れず完納されるようお願いいたします。

また、自動車税を完納したときは、納税証明書のついた領収証をお渡ししています。この納税証明書は、車検を受ける時に必要となりますので、紛失しないよう車検証といっしょに保管しておきましょう。

なお、ご不明の点がありましたら、ご不明の点がありましたら

戸籍の窓口

(4月受付分)

出生おめでとございます

友祐理紀	透	早祐勝	子(のりこ)	保護者(りさこ)	藤勝	康信一	剛	和男	明	則男	清	幸治	清美	東館	小根	根田	十前	田根	表
秀(ともひで)	輔(ゆうすけ)	沙(りさこ)	子(のりこ)	友祐理紀	藤勝	康信一	剛	和男	明	則男	清	幸治	清美	東館	小根	根田	十前	田根	表

結婚おめでとございます

氏名	部	落	北町	下戸
佐久間 裕一	宮	伊達	田	木
鈴木 由美子	宮	伊達	田	木
阿部 正幸	宮	伊達	田	木
松田 俊子	宮	伊達	田	木

おくやみ申し上げます

氏名	年齢	部	落	戸
間 85	木	下	野	南
ケ 74	大	北	上	大
清 69	大	北	上	大
藤 85	大	北	上	大
山 77	大	北	上	大
藤 68	大	北	上	大

人口と世帯

5月1日現在(前月比)	4月中の	う	ご
人	男	5,786人(-5)	転入
	女	6,213人(+4)	転出
	口	計11,999人(-1)	出生
	世帯数	2,896戸(+4)	死亡

および

5月 卓月(さつき)	6月 水無月(みなづき)
17日(日) 森江野小運動会	1日(月) 気象記念日
18日(月) 国際善意デー	4日(木) 歯の衛生週間
21日(木) 小 満	6日(土) 芒 種
24日(日) 藤田小運動会	7日(日) 計量記念日

昭和六十二年度

ミスピーチを募集

一応募資格

○身長百五十八cm以上で年齢十八〜二十二歳の独身女性(高校生を除く)

○県内在住、在学者または県内出身者

○七月下旬から八月下旬までの間、PR事業に従事でき、福島市内に通勤可能な人

二募集人員 十名(予定)

三選考期日 六月二十一日(日)

四選考会場 福島市市民会館

五募集締切 六月十八日

た、福島県事務所(番二一〇一)一内線三四一三〇三四(三)までお問い合わせください。

六応募・問い合わせ先

福島市役所内「ミスピーチ係」三五〇一(一)内線三六〇

※応募方法「官製ハガキ」でお申し込みください。

ご存知ですか

Sマーク

クリーニング



理・美容所や、クリーニング店を利用する方が、安心して店を選べるよう、標準営業約款制度が実施されています。

標準営業約款は、消費者(利用者)の信頼を得るため設けられた制度で、理・美容所やクリーニング店が、利用者に対して提供する技術の内容及び事故

があった場合の賠償制度などが定められています。

この標準営業約款制度に従ってサービスを提供する店には、店頭でSマークの標識が掲示してあります。

SマークのSは、標準(スタンダード)、衛生(サニティション)、安全(セイフティ)の三つの頭文字をとっています。

このSマークが掲示されている店は、利用者が安全で衛生的で標準的なサービスを受けられるという、安心して選べる店の目印です。

なお、理・美容、クリーニングなどについての苦情、相談は(財)県環境衛生営業指導センター(〒960福島市本町四二二)二一四〇二七へお問い合わせください。

心配ごと相談日

場所: 役場二階相談室(東側入口からお入り下さい)

時間: 9時~12時

こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。

(相談員)

- 5月25日(月) 曳地 善作・佐藤 節子
- 6月5日(金) 佐久間 巖・斎藤 洋子
- 6月15日(月) 樋口 弘・佐久間モト

五月は軽自動車税の納税の月です。五月底日まで納入しましょう。



国見町公民館
☎85-2676
(有) 4156

昭和六十二年 度

公民館事業がスタート

昭和六十二年年度の公民館事業がスタートしました。自ら学習し、生きがいを求め、心の豊かな生活を創造するため、「豊かなふるさとづくりと、生涯教育の推進を図り、市民性を高めるとともに、健康で文化的な町づくりをめざす」とする町社会教育の目標に基づいて、公民館運営の目標を掲げ、社会教育活動の推進に努力しています。

特に、本年度は、学級・講座の学習内容の充実、少年教室・青年学級の充実を主に、活動をすすめていきたいと考えています。

◆阿津賀志学級

花の盛りも過ぎた四月三十日に昭和六十二年年度の阿津賀志学級が開講いたしました。新しく学級生になった三十四名には、交通安全大学証が交付されました。

式後、第一回の学習として、

委員 藤田 勝衛
副委員長 吉田 嘉蔵
会 計 阿部 重雄

蓬田教育長から「国見町の教育」について有意義なお話を聴講しました。

本年度は学級役員の改選期に当たりますが、前回に引き続き次の方が再選されました。

庶務 遠藤源五郎
六月には社会見学習を予定しています。



▲開級式風景

◆青年学級

四月三十日午後七時三十分から公民館で、学級生十九名(入級生三十四名)が参加して開講いたしました。

青年学級は、町内に住む青年男女が、スポーツ、レクリエーション、野外活動、一般教養などの学習を通して、若者同士が仲間づくりをしながら有意義な青春時代を過ごしてほしいというねらいで開設いたしました。

学習は、毎週木曜日の予定で、夜間に行います。

青年学級生から、明日の国見町を担っていくリーダーがひとりでも多く育っていただきたいと思っています。

公民館運営

審議委員決まる

昭和六十二年三月三十一日で任期切れとなりました公民館運営審議委員に、新しく次の方々が、四月一日付で、教育委員会から委嘱されました。

今後二年間、公民館事業目的達成のため、活躍が期待されます。

- 大竹英智(森江野小校長)
- 星輝男(大木戸小校長)、佐藤昭雄(大枝小校長)、樋口久弥(連P会長)、佐藤元一(町体協会長、石川博利(サークルぼけっと)と会長、舟山武雄(柔道スポーツ少年団指導者)
- 野村チヨノ(連協会長)、佐野一子(読書指導者代表)、菅野好子(ボランティア代表)
- 秦三郎(文連会長)、阿部松夫



▲ゲームを楽しむ学級生

国見町文化団体

「連協会」総会開催される

昭和六十二年、国見町文化団体連絡協議会総会が、五月二日公民館で行われました。

長い間会長を務めた佐藤善次郎さんが退き、顧問として今後の相談にあたることになりました。

新会長には、秦三郎さんが選出されました。

総会には八島助役、蓬田教育長のあいさつがあり、議事にうつり、六十二年の事業計画、予算及び会則の一部改正がなされました。

- 今年度の加盟団体は四十四団体であり、新しく「国見アンサンブル同好会」が加入しました。
- 新役員は次のとおり
- 会 長 秦 三郎
- 副会長 松浦 芳蔵
- 会 員 渡辺アイ子
- 監 事 後藤 清
- 事務局 佐久間直次
- 事務局 八巻 忠義

みんなでスポーツを!

自然の中での爽快感を仲間と!

昭和62年度 事業計画 (スポーツ大会など)

月	日	大会名	内 容	対 象 者	会 場
5	31	県民スポーツ大会町予選 (壮年ソフト)	トーナメント戦	40歳以上男子	運動場
6	7	春季職場対抗ソフトボール大会	男女混合トーナメント戦	町内職場勤務者	運動場
6	10	県民スポーツ大会町予選会	ブロックリーグ戦	30歳以上女子	体育センター
6	11	(家庭バレーボール)	決勝トーナメント戦		体育館
6	14	県民スポーツ大会町予選 (バドミントン)	団体・トーナメント戦	一般男女	体育館
6	14	県民スポーツ大会町予選会 (卓球)	団体・トーナメント戦	一般男女	体育館
6	28	県民スポーツ大会町予選会 (軟式庭球)	団体・トーナメント戦	一般男女	テニスコート
7	5	伊達スポーツ大会町予選会 (ソフト)	トーナメント戦	一般男子	運動場
7	12	伊達スポーツ大会町予選会 (剣道)	団体・トーナメント戦	一般男子	体育館
7	19	県民スポーツ大会 (県大会)	トーナメント戦	各町代表チーム	伊達管内
7	31	少年ソフトボール大会	トーナメント戦	各小学校高学年	運動場
8	2	伊達スポーツ大会町予選会 (バスケット)	トーナメント戦	一般男女	体育館
8	9	伊達スポーツ大会町予選会 (バドミントン)	団体・トーナメント戦	一般男女	体育館
8	9	伊達スポーツ大会町予選会 (卓球)	団体・トーナメント戦	一般男女	体育館
8	16	伊達スポーツ大会町予選会 (テニス)	団体・トーナメント戦	一般男女	テニスコート
8	16	伊達スポーツ大会町予選会 (バレーボール)	トーナメント戦	一般男女	体育館
8	30	スポ少ソフトボール大会	トーナメント戦	小学生	運動場
9	6	伊達スポーツ大会 (テニス)	トーナメント戦	各町代表チーム	テニスコート
9	21	町長杯争奪ソフトボール大会	トーナメント戦 (ナイター)	一般男女	県北中グラウンド
9	28	町長杯争奪ゲートボール大会	予選リーグ戦	愛好者	福祉センター前広場
9	29	"	決勝トーナメント戦	"	"
10	9	高齢者・婦人運動会	10種目程度	高齢者・婦人	福祉センター前広場
10	25	桑折町・国見町少年剣道大会	団体・個人戦のトーナメント	両町小中学生	体育館
10	28	第3回国見町綱引き競技大会	予選リーグ戦	一般男女	体育館
11	8	町内一周駅伝競走大会	10区間リレー	一般男女	町 内
11	15	第3回郡綱引き大会	トーナメント戦	各町代表チーム	体育館
12	6	伊達郡内一周駅伝競走大会	12区間リレー	各町代表チーム	伊達管内
12	16~17	町長杯争奪家庭バレーボール大会	トーナメント戦	婦人	体育館
3	7	町民卓球大会	トーナメント戦	一般男女	体育館

昭和62年度 事業計画 (スポーツ教室・講習会)

月	事 業 名	内 容	対 象 者	会 場
5	ゲートボール講習会	基本から応用	愛好者	福祉センター前広場
5	町民登山	自然に親しむ	愛好者	安達太良山
5	軟式テニス教室	基本から応用	愛好者	テニスコート
6	硬式テニス教室	基本から応用	愛好者	テニスコート
6	水泳教室	水に親しむ	婦人	町民プール
7	バウンドテニス	基本から応用	愛好者	体育館
7	水泳教室	水に親しむ	親と子	町民プール
8	水上運動会	地区対抗	小4年以上	町民プール
10	バスケット教室	基本から応用	一般男女	体育館
12	なわとび教室	跳び方の基本	一般男女	体育館
1	親子スキー教室	基本から応用	小4年以上	塩沢スキー場
2	町民スキー教室	基本から応用	一般男女	天元台スキー場
2	町民卓球教室	基本から応用	一般男女	体育館

わ
だ
い



嫁約人に 報償金を贈呈

国見町では、町内全世帯の後継者の結婚離れを解消し、また、人口増加を図る目的のもとに、後継者に花嫁、または花婿をお世話し婚姻を成立させた嫁約人に対し、報償金をさしあげ、その労をねぎらうことにしています。

これは、町内に在住する後継者で、両親あるいは養父母などと引き続き同居し、定住の意志があつて、その世帯の後を継ぐ若者に、町外から花嫁、花婿をお世話した場合は三万円、町内の場合は二万円をさしあげています。嫁約人は、町外の人も該当します。

昭和六十一年度後期分（十月以降）の報償金贈呈式は、四月八日役場第一会議室で行われ、町長職務代理者の八島忠雄助役から、十八人の嫁約人に報償金が贈呈されました。

なお、贈呈式は半年分まとめて、十月と四月に行いますが、すでに嫁約して未申請の人、あるいは、今後嫁約された場合は、住民課に用紙がありましたら、早めに申請してください。



▲一人ひとりに報償金が手渡される

農業祭 にぎわう

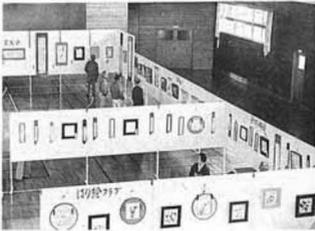
五月晴れの好天に恵まれた五月五日、恒例の農業祭が親月台公園で開かれ、近隣の農家の人たちが、町内の子供連れの人たちで終日にぎわいました。

公園の沼の周囲一面に張られた屋台の店には、色とりどりの草花から、苗木、籠、海産物、青果物やおもちや屋などが並び、買い求める客が切れ目なく続いています。

また、町民体育館では、今年で第十一回目を迎えた「趣味の合同習作展」が開催され、書をはじめ、写真・日本画・短歌・俳句・ハリ絵など、日ごろの腕を競った作品が展示され、買物婦りの人たちも、いずれおとらぬ秀作に、熱心に見入っていました。



▲子供たちに人気の金魚すくい



▲力作が並んだ合同習作展

太々神楽を 奉納披露

伊達郡神社総代会総会で、町指定無形民俗文化財の「春日神社の太々神楽」が、四月二十八日、町公民館で行われた伊達郡神社総代会総会で奉納披露されました。

伊達郡神社総代会総会は、毎年各町持ち回りで開催され、今年も国見町が順番となり、各町から百九十人が出席しました。毎年、総会において、各町の民俗芸能を披露し、参加者に拝観する目的で行われており、春日神社の太々神楽の「二人刀の舞」「天の岩戸開の舞」の二座が奉納披露され、参加者の人たちは、熱心に見入っていました。



▲天の岩戸開の舞

編集日記

○五月に入り、毎日晴天が続き、暖冬のせいもあってか、果内、田舎で水不足の状態がでてきていましたが、十三日から降りだした雨で、ようやく心配された果樹などへの被害も、最小限に食い止めることができ、農家の方も一安心のことかたきです。

○NHKの大河ドラマ「独眼竜政宗」が、大変人気となっています。特に、伊達郡や宮城県などは、政宗の領地でもあったことと、政宗ブームがおこっています。先日、この伊達政宗の夫人となった愛姫が奥入れの時通った小坂峠を取材しました。現在は快適な自動車道が整備され簡単に峠越えができますが、その当時は、大変困難であったろうと思われまます。ましてや、雪の降りしきる中の峠越えとなること……いまでは、ほとんど昔の面影を想ふことはできなくなりましたが、新緑の中、峠から見おろす景観はすばらしいものでした。皆さんも、バードウォッチングや森林浴がかねながらできかてみてはいかがですか。四百数年前に通った、愛姫一行のことを想像してみるのも楽しいものです。